

川内原子力発電所 1号機の原子炉起動について

2015年8月11日

電気事業連合会

会長 八木 誠

本日、九州電力川内原子力発電所 1号機の原子炉が起動した。

私どもとしても、このたびの原子炉起動は、大きな節目の一つと受け止めている。

九州電力においては、引き続き安全を最優先に、営業運転に向けた工程を一步一步着実に進めていただきたい。

先般決定したエネルギーミックスにおいて、原子力についても確保すべき一定の規模が明示されたとおり、資源の乏しい我が国においては、3Eのバランスに優れる原子力発電の果たす役割は大きいものと考えている。

他のプラントについても、引き続き、規制基準への適合性確認審査に真摯に対応し、一日も早い再稼働を目指してまいりたい。

私どもは、福島第一原子力発電所のような事故を二度と起こさないという強い決意のもと、徹底した安全対策に努め、規制の枠にとどまらない、より高い次元の安全性確保に取り組んでまいり所存。

福島復興については、今後の更なる復興の進展に期待するとともに、着実な廃炉作業の進捗に向け、引き続き、業界全体で支援してまいりたい。

以上